

光陽支第90号
平成30年7月6日

各 校 園 長 様
特別支援教育担当者様

大阪府立光陽支援学校
校 長 藤野 洋子

研修会「障がいの重い子どもの主体的な学びのある授業とは」について

盛夏の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は、本校の教育活動にご理解ご協力を賜りまことにありがとうございます。

さて、本校では、次の通り講演会を開催いたします。併せまして、授業についての個別相談会も実施いたします。

つきましては、ご多忙とは存じますが、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成30年7月26日(木)
午前の部(講演) 10:00~12:00(受付9:30~)
午後の部(指導助言) 13:30~14:30
- 2 会場 大阪府立光陽支援学校 新館1階 機能訓練室
- 3 内容 講演「障がいの重い子どもの主体的な学びのある授業とは」
- 4 講師 島根大学 樋口和彦 准教授

(講師略歴)

- ・横浜市教員(小学校・肢体不自由特別支援学校)
- ・学校心理士・臨床発達心理士
- ・修士(教育学)横浜国立大学
- ・博士(心理学)白百合女子大学
- ・島根大学学術研究院教育学系 准教授

(参考文献)

- ・「障害が重い子どもの授業を考える5つの視点ー障害が重い子どもの学習とは?」飯野順子編『障害が重い子どもの授業づくり Part6』ジァース教育新社、2016年。
- ・「重度重複障害の子ども同士のかかわりについてー発信が弱く、受信が困難な子ども同士のかかわりとは?」飯野順子編『障害が重い子どもの授業づくり Part2』ジァース教育新社、2008年。
- ・「特別支援学校在籍の重度・重複障害児のコミュニケーション活動における係わり手と介助者の行動」『島根大学教育学部紀要』第49号、2015年。

- 5 申し込み 別紙の申し込み用紙にご記入いただき FAXにてご連絡ください。
申し込み締め切り…平成30年7月18日(水)
- 6 備考 ・午後の部に参加される方は、昼食をご用意ください。会場でご飲食いただけます。
・交通アクセス
〒535-0022 大阪市旭区新森6-8-21 TEL06-6953-4022
※地下鉄今里筋線清水駅徒歩10分(1番出口より南へ進み、旭東中学校前交差点を東へ)

FAX 06-6953-6932

7月18日(水) しめきり

平成30年度 大阪市域支援教育研究会 研修会
「障がいの重い子どもの主体的な学びのある授業とは」
(平成30年7月26日(木)、於：大阪府立光陽支援学校)

参加連絡

平成30年 7月 日

所属 () 学校・園

連絡先TEL ()

連絡先FAX ()

所 属	お 名 前